

記載例

様式 3

| | |
|-----|--------------|
| 団体名 | 〇〇地域交流ネットワーク |
|-----|--------------|

活動概要書

1 主に注力している活動（各 300 字以内）

※目的・実施地域・参加の制限有無・周知方法・成果等がわかるように、具体的に記載してください。

【活動 1】

地域住民の交流促進と孤立防止を目的として、県内各地で交流会や居場所づくり活動を実施している。参加制限は設けておらず、ホームページ、SNS、チラシ等を通じて周知している。子どもから高齢者まで幅広い世代が参加し、地域住民同士のつながりづくりや支え合いの促進につながっている。

【活動 2】 ※空欄可

地域活動の担い手育成を目的として、ボランティア研修会や情報交換会を開催している。活動地域は県内全域で、地域活動に関心のある人であれば誰でも参加可能である。市町村や関係団体と連携して周知を行い、新たな活動参加者の確保や地域団体間のネットワーク形成につながっている。

2 今後 1 年程度の活動計画 ※実施時期がわかるように簡潔に記載してください。

- ・ 通年 交流会及び居場所づくり活動の実施
- ・ 6～8 月 ボランティア養成講座の開催
- ・ 9～11 月 地域団体との連携事業の実施
- ・ 12 月 交流イベントの開催
- ・ 1～3 月 活動報告会及び参加者募集活動

3 活動上の課題及び今後の展望（150 字以内）

活動を継続する担い手や協力者の確保が課題となっている。また、地域によって参加者数に差があるため、新たな参加者の掘り起こしが必要である。今後は関係機関との連携を強化し、より多くの県民が参加しやすい活動環境の整備を進めたい。

4 寄付金の具体的な活用予定（300 字程度）

※新規事業・既存事業の別は問いません。

※寄付額は未定ですが、金額に応じて優先的に充当する経費を現時点の予定で記載してください。

寄付金は、交流会や居場所づくり活動、ボランティア研修会等の実施に必要な経費に活用する予定である。具体的には、会場使用料、資料作成費、消耗品費、参加者向け資材の購入費等に優先的に充当したい。また、活動内容や参加募集を広く周知するためのチラシ・ポスターの作成、ホームページ等による情報発信にも活用する

予定である。さらに、新たな参加者や協力者の確保につながる交流イベントの実施や、活動環境の充実に必要な備品整備についても検討している。寄付金を活用することで、より多くの県民が継続的に活動へ参加できる環境を整え、地域における交流や支え合いの輪を広げていきたい。

5 県民の活動への関係状況

※把握している範囲・概数で結構です。

※人数ではなく連携先・団体・件数等の指標で把握している場合は、その旨を明記のうえ記載してください。

(1)年間の活動参加者について

| | |
|----------------------|--------------|
| 参加者数（実人数） | 〇人 |
| 参加者数（延べ人数） | 〇人 |
| 例年の新規参加者数（実人数） | 〇人 |
| 主な層（例：小学生とその家族、高齢者等） | 社会人、学生、退職後世代 |
| 主な居住地域 | 県内全域 |

(2)年間の受益者について

※参加者を除く受益者がいる場合に記載してください。

※受益者を参加者と区別して把握していない場合はその旨を記載してください。

| | |
|----------------------|-----------------------|
| 受益者数（実人数） | 約〇人 ※半数が参加者と重複 |
| 受益者数（延べ人数） | 約〇人 |
| 主な層（例：小学生とその家族、高齢者等） | 生活困窮世帯、ひとり親世帯、子ども、高齢者 |
| 主な居住地域 | 県内全域 |

6 本プロジェクトの周知やアプリの利活用促進のための具体的な計画(300字以内)

※頻度・対象がわかるように記載してください。

※広報媒体を用いる場合は、媒体名（SNSの場合はアカウント名も）を記載してください。

※SNSの場合は継続して公開しているアカウントに限ります。

交流会や研修会等の開催時に本プロジェクト及びアプリの周知を行う。参加者や協力団体に対してチラシ配布や説明を実施するとともに、ホームページ及びInstagram (@～～) において月1回以上情報発信を行う。また、活動報告やイベント案内とあわせてアプリの利用を呼びかけ、運動を通じた地域貢献活動への参加促進を図る。